

2019年5月23日

創業者・江崎利一が「グリコーゲン」に出会って今年で100周年

特別展『グリコと健康』展を開催

～ 創業の商品「グリコ」から現在に至るまで“健康”を切り口に様々な資料で振り返る ～

江崎グリコ株式会社は、企業ミュージアム「江崎記念館」(場所:大阪市西淀川区)において、特別展『グリコと健康』展を、2019年5月27日(月)から9月30日(月)まで開催します。

江崎グリコの歴史は、1919年(大正8年)、創業者・江崎利一が故郷・佐賀県で栄養素「グリコーゲン」と出会ったことに始まります。それは有明海に注ぐ早津江川の河口で、鍋で牡蠣を煮出す漁師たちが、その煮汁を捨てる姿を目にしたことがきっかけでした。創業者はその煮汁を譲り受け、研究の末、その中に含まれる「グリコーゲン」を用いた栄養菓子「グリコ」を開発しました。「グリコ」は子どもたちの成長に寄与する商品として世に送り出され、そのDNAは第二の栄養菓子「ビスコ」をはじめ、メンタルバランスチョコレート「GABA(ギャバ)」、手軽に栄養摂取できる「アーモンド効果」などに今も引き継がれています。

今回開催する特別展『グリコと健康』展では、「グリコーゲン」との出会いから現在に至るまでの歴史の一部を「健康」という観点から、様々な写真や資料をもとに振り返ります。特別展は二つのテーマから構成されており、一つは子どもココロとカラダの健康に寄与する商品を目指した「栄養菓子グリコ発売当時の創業期」。もう一つが「栄養菓子グリコのDNAを受け継ぐ商品群」の紹介です。

特別展の概要	
期 間	2019年5月27日(月)～9月30日(月)
場 所	江崎記念館(大阪市西淀川区歌島 4-6-5) 二階展示フロア
内 容	<p>①グリコーゲンとの出会い・グリコの創製・三越百貨店での発売 江崎グリコの前身となる「江崎商会」で販売していた葡萄酒のラベルや栄養素「グリコーゲン」に関する当時の資料、グリコのパッケージデザイン画などの「栄養菓子グリコ」創製に関する資料。「栄養菓子グリコ」を訴求する当時の新聞広告やポスター、初期のグリコのおもちゃ(豆玩具や引き換え景品)などを展示</p> <p>②「栄養菓子グリコ」のDNAを受け継ぐ「健康」を切り口とした商品たち 第二の栄養菓子「ビスコ」からデンタルガム「POsCAM(ポスカム)」、メンタルバランスチョコレート「GABA(ギャバ)」、「アーモンド効果」、「SUNAO」などの開発ストーリーや当時の新聞広告、キャンペーン景品、TVCMなどを展示</p>

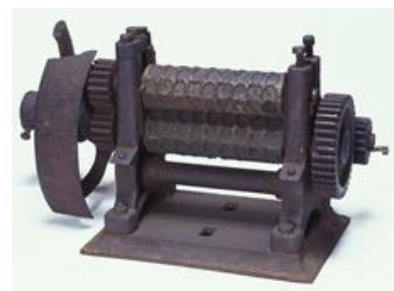
関連写真



創業者・江崎利一



初代グリコのパッケージ



グリコハートの型ローラー

■ 特別展開催と連動してクイズラリーや工作体験、紙芝居などの楽しいイベントを開催

1. クイズラリー 開催日：7月20日(土)、8月3日(土)、8月4日(日)、9月7日(土)、9月21日(土)
2. オリジナル紙芝居 開催日：9月21日(土)
3. 工作体験イベント 親子でつくろう!パッケージおもちゃ 開催日：8月3日(土)、8月4日(日)

※工作体験イベントは予約制のため、事前にお電話でお申し込みください。

■ 江崎記念館について

江崎記念館は1972年、創立50周年記念事業の一環として、従業員に創業の志を伝え、社業の発展に寄与するため設立したものです。館内には創業以来の江崎グリコのあゆみに関する資料、製品・販促品をはじめ、創業者江崎利一ゆかりの品々を展示しております。展示品の一部は国の近代化産業遺産に認定されています。また2017年3月17日(金)に大阪市より都市景観資源に登録されました。

<江崎記念館概要>

名 称：江崎グリコ株式会社 江崎記念館

所 在 地：大阪市西淀川区歌島 4-6-5

開館時間：月～金曜日(要予約)、第1・3土曜日(予約不要)
10:00～16:00(最終入館時間 15:30) 入場無料

ご 予 約：06-6477-8257

休 館 日：第2・4・5土曜・日曜・祝日・お盆休み(8/10～8/18)

※下記日程はイベント開催のため臨時開館します。

8月4日(日)



《報道関係者様のお問い合わせ先》

江崎グリコ株式会社 経営企画本部
コーポレートコミュニケーション部
(大阪)06-6130-4208 / (東京)03-5488-8146

《お客様のお問い合わせ先》

グリコお客様センター
(フリーダイヤル)0120-917-111
受付時間 月～金 9:00～18:30